

ひょうご花緑創造プランの概要

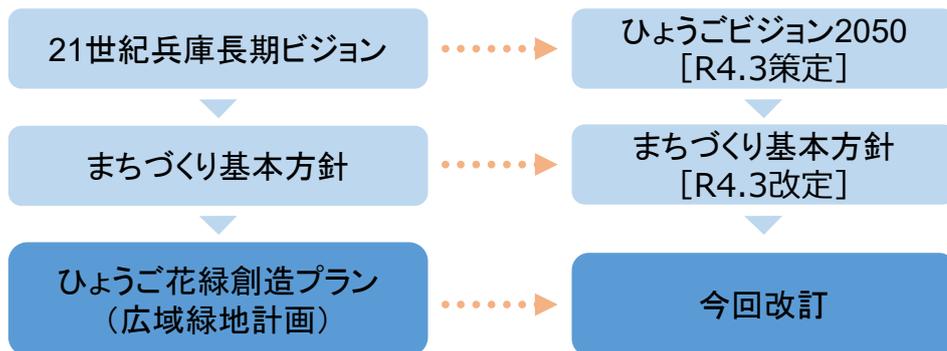
平成28年度～令和7年度〔10年間〕

1 目的

県民のゆたかな暮らしの実現に寄与するため、県民・団体・事業者・行政の参画と協働による花と緑の取組の方向性を示す

2 位置付け

- ・「21世紀兵庫長期ビジョン」、「まちづくり基本方針」における、花と緑の取組の個別分野計画
- ・広域緑地計画としての性格も有する



1

21世紀兵庫長期ビジョンとひょうご花緑創造プラン

■21世紀兵庫長期ビジョンの将来像とゆたかな暮らし

21世紀兵庫長期ビジョン 12の将来像	ゆたかな暮らし（ひょうご花緑創造プラン）	
<ul style="list-style-type: none"> ■ 将来像1：人と人のつながりで自立と安心を育む 	理念…花緑の『育み』、 『ゆたかな暮らし』の実現 による	人と人・地域とのつながりのある暮らし
<ul style="list-style-type: none"> ■ 将来像2：兵庫らしい健康で充実した生涯を送れる社会を実現する ■ 将来像3：次代を支え挑戦する人を創る 		健康、充足感のある暮らし
<ul style="list-style-type: none"> ■ 将来像4：未来を拓く産業の力を高める ■ 将来像5：地域と共に持続する産業を育む ■ 将来像6：生きがいにあふれたしごとを創る 		自然と共生した暮らし
<ul style="list-style-type: none"> ■ 将来像7：人と自然が共生する地域を創る ■ 将来像8：低炭素で資源を生かす先進地を創る 		安全、安心な暮らし
<ul style="list-style-type: none"> ■ 将来像9：災害に強い安全安心な基盤を整える 		地域への愛着やにぎわいを感じる暮らし
<ul style="list-style-type: none"> ■ 将来像10：地域の交流・持続を支える基盤を整える ■ 将来像11：個性を生かした地域の自立と地域間連携で元気を生み出す ■ 将来像12：世界との交流を兵庫の未来へ結ぶ 		

2

3 理念

「花緑の『育み』、『恵み』による『ゆたかな暮らし』の実現」

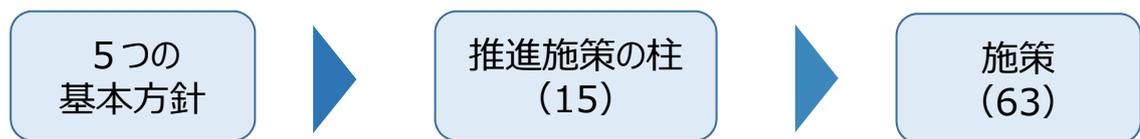
4 基本目標

豊かな暮らしの実現を実感する目標として、緑の質、量の視点から、**3つの基本目標**を設定

基本目標	プラン策定時	目標（R7）
身近な花と緑に満足する人の割合を増やす	約65%（H26）	70.0%
市街化区域の緑地割合 3割の維持	30.6%（H25）	30.0%
人口集中地区の緑地割合 25%の確保	23.9%（H25）	25.0%

5 基本方針と推進施策

5つの基本方針ごとに15の推進施策の柱をたて、計63の施策を位置付け



3

6 基本方針と推進施策

基本方針 1

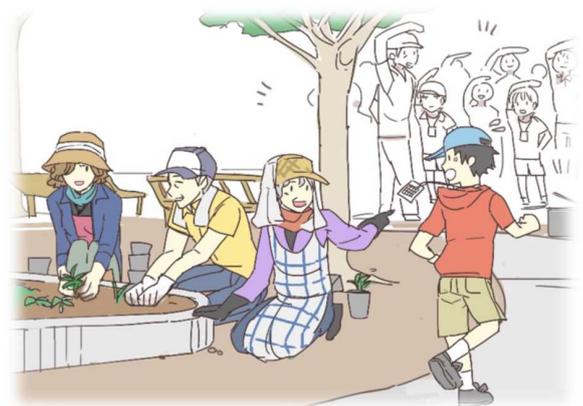
「花と緑を活かして、人と人・地域とのつながりやコミュニティをつくります」
～参画と協働による花緑活動の一層の推進～

推進施策の柱

- ①コミュニティ形成に繋がる住民団体による緑化活動の推進
- ②ボランティア活動等の緑化活動の推進
- ③事業者等による緑化活動機会の創出

主な推進施策

- ・県民参画の緑化活動の継続的推進
（県民まちなみ緑化事業）
- ・緑化資材の提供事業
- ・造園等の緑化技術の顕彰
（人間サイズのまちづくり賞）



花緑による人と人・地域とのつながりある暮らし

4

6 基本方針と推進施策

基本方針 2

「花と緑を活かして、人にやさしい環境をつくれます」
～広域及び生活に身近な地域における緑地の創出・保全～

推進政策の柱

- ④都市における多様な緑化の推進
- ⑤都市地域等の低・未利用地の利用の推進

主な推進施策

- ・大規模な都心緑化の支援
(県民まちなみ緑化事業)
- ・人口集中地区内の緑化の推進
(県民まちなみ緑化事業)
- ・環境の保全と創造に関する条例の適用による
屋上・壁面及び敷地の義務緑化



花緑による人にやさしい暮らし

5

6 基本方針と推進施策

基本方針 3

「花と緑を活かして、自然と共生した環境をつくれます」
～自然再生・生物多様性の確保に関する取り組みの拡大～

推進政策の柱

- ⑥森林や里山整備の推進
- ⑦生物多様性保全活動の推進

主な推進施策

- ・森林管理100%作戦（新ひょうごの森づくり）
- ・小中学校における環境教育の推進・環境体験
事業・自然学校推進事業



花緑による自然と共生した暮らし

6

6 基本方針と推進施策

基本方針 4

「花と緑を活かして、すべての世代の健康や生きがい、地域間の交流や地域への愛着、にぎわいをつくります」
～花緑の効果的な活用～

推進政策の柱

- ⑧地域の子育て力の向上
- ⑨高齢者等の健康増進
- ⑩花緑の担い手の育成
- ⑪都市と農山村との連携の推進
- ⑫良好な景観形成の推進
- ⑬地域の元気づくり

主な推進施策

- ・校庭の芝生化（県民まちなみ緑化事業）
- ・のじぎくの里づくり事業
- ・オープンガーデン普及支援



花緑による健康、充実感のある暮らし

7

6 基本方針と推進施策

基本方針 5

「花と緑を活かして、安全・安心に暮らせる地域をつくります」
～花緑による安全・安心の向上～

推進政策の柱

- ⑭地域防災力の向上
- ⑮防災・減災対策の推進

主な推進施策

- ・都市公園等の防災拠点や避難場所の整備・活用
- ・住民参画型森林整備（災害に強い森づくり）



花緑による安全・安心な暮らし

8

7 維持管理の推進

① 人材育成

県民まちなみ緑化事業実施者への専門家講習会
花緑団体中間支援団体に対する支援

② 普及啓発（情報の共有）

花緑の情報共有ホームページ(活動内容の紹介、活動発表の場の提供)

③ 支援

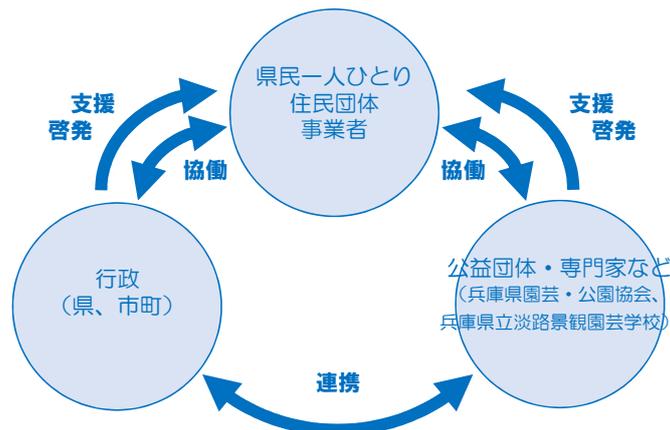
花と緑のまちづくりセンターにおける園芸相談、緑のパトロール隊



専門家講習会の様子

8 推進体制

- ・花緑施策と他の施策との関係性を考慮
県や市町は、関係部局が横断的に連携し、
花緑施策を推進
- ・各主体間の連携に係る調整・支援などに
積極的に関わり、共に取り組む



ひょうご花緑創造プラン 中間検証 (R2)

基本目標の進捗状況

いずれも中間年の目標に達しており、順調に進捗

① 身近な花と緑に満足する人の割合を増やす

プラン策定時 約65% (H26)	⇒	中間年 (R2) 実績 : 78.8% (中間目標 : 67.5%)	⇒	目標 (R7) 70.0%
----------------------	---	---	---	------------------

② 市街化区域の緑地割合 3 割の維持

プラン策定時 30.6% (H25)	⇒	中間年 (R2) 実績 : 30.3%	⇒	目標 (R7) 30.0%
-----------------------	---	-------------------------------	---	------------------

③ 人口集中地区の緑地割合 2 5 %の確保

プラン策定時 23.9% (H25)	⇒	中間年 (R2) 実績 : 24.6% (中間目標 : 24.2%)	⇒	目標 (R7) 25.0%
-----------------------	---	---	---	------------------

推進施策の実施状況

施策の実施状況をそれぞれ確認し、基本方針ごとに設定された進捗状況を図るための指標により評価

基本方針	基本方針に位置付けられた具体的な施策 (主なもの)	指標	進捗状況		
			目標 (R2)	実績 (R1)	達成率
1 参画と協働による花緑活動の一層の推進	県民まちなみ緑化事業	住民団体による緑化活動 (累計)	600団体	817団体	136.2%
2 広域及び生活に身近な地域における緑地の創出・保全	県民まちなみ緑化事業	人口集中地区における緑化面積 (累計)	50ha	23.3ha	46.6%
3 自然再生・生物多様性の確保に関する取組の拡大	森林管理100%作戦	間伐実施面積 (累計)	169,000ha	135,804ha	80.4%
	里山林の再生	里山林再生面積 (累計)	18,700ha	18,845ha	100.8%
4 花緑の効果的な活用	県民まちなみ緑化事業	校園庭の芝生化 (累計)	250校園	93校園	37.2%
5 花緑による安全・安心の向上	災害に強い森づくり	「災害に強い森づくり」整備実施面積 (累計)	35,800ha	35,260ha	98.5%